

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	論理回路学演習		
英文授業科目名	Exercises in Logical Circuits		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	三橋 渉		
居室	西2-727、729		

公開E-Mail	授業関連Webページ
mit@ice.uec.ac.jp	http://www.mlab.ice.uec.ac.jp/mit/text/ronri/

【主題および達成目標】
<p>「論理回路学」の講義内容に沿った演習を行う。</p> <p>講義だけでは理解が不足する高度な内容についてさらに理解を深めることを目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
<p>この演習と同時に「論理回路学」を履修すること。どちらか一方の科目が合格となることは無いので履修に注意すること。</p>

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
<p>離散数学</p>

【教科書等】
<p>教科書は用いない。Web上に掲載した講義・演習資料を用いる。</p>

【授業内容とその進め方】
<p>「論理回路学」の講義中に行う演習だけでは本科目の確実な理解には不十分であるから、「演習」を併せて実施することで全般的な理解の向上を目指す。</p> <p>「論理回路学」で履修した内容について復習しつつ演習を行うスタイルをとる。</p>

電気通信大学 平成20年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

「論理回路学」と「論理回路学演習」は一体不可分の関係にあり、
「論理回路学」と同じ評価方法および評価基準を採用する。
4回以上の欠席は不合格となるので注意すること。

【オフィスアワー：授業相談】

特に定めない。あらかじめ電子メールで問い合わせできれば、都合のつく
時間帯を連絡する。

【学生へのメッセージ】

30分以上の遅刻は減点の対象とする。
とくに、演習終了間際に出席して演習解答用紙を提出する不正行為
を行った者は警告なしに成績判定対象者から除外する。

【その他】

勤務上、欠席・遅刻を余儀なくされる場合は、講義担当者宛てに電子メール
にてあらかじめ連絡すること。